

「かながわ障害者等用駐車区画利用証制度」特例申請の概要

1. 制度の趣旨

障がい等の当事者団体、老人・障がい福祉施設の運営法人など、所属する会員に対して健康または福祉に関する役務を提供する法人が、所属する会員のうち、利用証の交付を希望する方の交付申請を一括して行うことができます（特例申請）。

県は、申請いただいた法人を通じて該当者に利用証を交付しますので、利用証を各該当者にお渡しください。

2. 特例申請ができる要件

法人が特例申請を行うには、次の両方の要件に該当する必要があります。

- (1) 法人に所属する会員のうち利用証の交付を受けようとするもの（利用希望者）が5人以上いること。
- (2) 利用希望者が、次の全ての要件を満たすことを確認したこと。
 - ア 本制度の利用証交付対象者であること（身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、高齢者等に限る）。
 - イ 誓約・同意事項に誓約・同意していること。

【誓約・同意事項】

- ・ 利用証の交付は対象者1人につき1枚と理解し、重複して申請したり、本人以外の者に貸与又は使用させたり、譲渡しないこと。
- ・ 利用証は、交付を受けた以外の目的で使用しないこと。
- ・ 有効期間が満了した場合又は障害の軽減等により交付対象者の要件を欠いた場合には、裁断する等により、直ちに交付された利用証を破棄すること。
- ・ 利用証を持っても、駐車ができない場合があることを理解すること。
- ・ 障害者等用駐車区画を必要とする者の中には、外見上、障害があることがわかりづらい方がいることを理解すること。
- ・ 同乗者の介助等により歩行や車からの乗降が容易になる場合は、障害者等用駐車区画を必要とする方のために、一般の駐車区画を利用すること。
- ・ 車椅子使用者等ほど広い幅を必要としない者は、優先駐車区画が設置されている場合は、当該区画を利用することで、車椅子使用者用駐車区画に関し、車椅子使用者等の利用に配慮すること。

※ 特に重複で申請されることがないように、御本人への確認をお願いします。

3. 特例申請に必要な書類

- (1) 利用証特例交付申請書（第3号様式）
- (2) 申請書別紙（利用証利用希望者一覧表）
- (3) 法人の定款または寄付行為の写し

4. 特例申請の申請先

e-kanagawa 電子申請を通じて必要書類を提出してください。（利用者登録は不要です。）

【URL】

https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail?tempString=parkingpermit03tokurei